

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和03年03月11日

計画の名称	八戸市の下水道における防災・安全対策の実現（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～令和02年度（3年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	八戸市												
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心で快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	752	A	752	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (H31末)	最終目標値 (R2末)
1	下水道による都市浸水対策達成率を44.1%（H30当初）から44.3%（R2末）に増加させる。 下水道による都市浸水達成率 浸水対策完了済み面積（ha） / 浸水対策を実施すべき面積（ha）	44%	44%	44%
2	-（1）尻内雨水ポンプ場周辺地区の下水道による都市浸水対策達成率を2.0%（H30当初）から4.9%（R2末）に増加させる。 -（1）尻内雨水ポンプ場周辺地区の下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策完了済み面積（ha） / 浸水対策を実施すべき面積（ha）	2%	5%	5%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	八戸市	直接	八戸市	管渠(雨水)	新設	中部第10幹線 A1-3-1	雨水管 2,500×2,000mm等 L=127m	八戸市						26	-	
	A07-002	下水道	一般	八戸市	直接	八戸市	ポンプ場	改築	ポンプ場の長寿命化 A1-3-5	受変電設備等改築	八戸市						469	策定済	
	個別施設計画：八戸市公共下水道ストックマネジメント計画																		
	A07-003	下水道	一般	八戸市	直接	八戸市	-	-	東部処理区調査・設計(雨水対策)等 A1-3-10	管きょ設計L=2,702m等	八戸市							11	-
	種別1* = 雨水 種別2* = 全種																		
	A07-004	下水道	一般	八戸市	直接	八戸市	管渠(雨水)	新設	馬淵川左岸第五排水区幹線及び枝線 A1-4-2	雨水管 1,000×1,000mm等 L=512m	八戸市							210	-
A07-005	下水道	一般	八戸市	直接	八戸市	管渠(雨水)	新設	八戸駅西地区幹線及び枝線 A1-4-3	雨水管 800×800mm等 L=147m	八戸市							20	-	
A07-006	下水道	一般	八戸市	直接	八戸市	-	-	馬淵川処理区調査・設計(雨水対策)等 A1-4-6	雨水ポンプ場調査、管きょ設計、用地調査等	八戸市							16	-	
種別1* = 分流雨水 種別2* = 全種																			
											小計						752		

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
											合計						752			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H30	H31	R02		
配分額 (a)	67	20	248		
計画別流用増 減額 (b)	0	41	0		
交付額 (c=a+b)	67	61	248		
前年度からの繰越額 (d)	0	44	51		
支払済額 (e)	23	54	104		
翌年度繰越額 (f)	44	51	195		
うち未契約繰越額(g)	23	41	75		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	34.32	39.04	25.08		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	工事箇所の選定に不測の日数を要したため	改築設備の仕様検討に不測の日数を要したため	事業計画の再検討に不測の日数を要したため		